

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、元浜圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和2年10月23日（金）9時30分から11時20分まで
参加者	委員：11人 関係機関：10人 （高齢者福祉課：1人、中区長寿保険課：2人、地域包括支援センター元浜：3人、市社協4人）
場所	アイミティ浜松 大会議室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 協議体会長</p> <p>3. 協議内容</p> <p>①事務局より 第1回会議の振り返り（前回の報告書を用いて説明）。</p> <p>②中区長寿保険課職員による講話 テーマ「新型コロナウイルスを知って、上手に付き合しましょう」 スライド資料、チラシ2枚を用いて説明。 ・浜松市内のPCR検査数、感染者数等の報告 ・コロナウイルスの感染対策 ・コロナウイルスとインフルエンザウイルスの違い ・インフルエンザの予防接種について 他</p> <p>③意見交換 ・コロナ禍の地域活動について 自治会、シニアクラブ、介護事業所における活動状況を共有。 →地域住民から少しでも直接話をする機会がほしいとの声が挙がっている。 フードバンクについて情報提供。 ・企画「みんな一緒に“リモート”体操！」について</p> <p>【モデル実施の報告】 圏域内3町のシニアクラブやサロン活動団体に協力を要請。カードを用いて各 自体操やストレッチなどの運動をしてもらい、効果や反応を確認した。 →カード配布によって体操・運動の意識づけができた。</p> <p>【今後の展開】 周知方法の検討→家に閉じこもりがちな人も参加できるよう周知する。 企画自体を広報していく。</p> <p>4. 次回開催について 日時：令和3年2月中旬、9：30～ 会場：アイミティ浜松 大会室 *研修を実施予定のため、講師と調整し日程を決定する。</p>

	5. 閉会 協議体副会長
今後の見通し等	体操企画について、モデル実施後の展開を包括等と連携しながら検討していく。 研修講師の選定・日程調整を進める。